



# さくら

令和3年度 第9号  
桶川市立川田谷小学校  
学校だより  
令和3年11月24日

## がいそうととの ないそうおの じゆく 外相整って、内相自ずから熟す

校長 須田 肇

この題名は徒然草を出典とし、「身のまわりや姿かたちを整えれば、それに従って自然と人間の中身も充実してくる」という意味です。

「家庭用・彩の国の道徳」の教材「父の一言」では、寡黙な工芸職人の父が大切にしている言葉として出てきます。その話の、うっかりミスでテストがよくなかった主人公の中学生と父や部活顧問との会話を紹介します。

【「(父) お前はいくら言っても靴をそろえることができない。だからテストでも思うようにできないんだ。」「(子供) そんなこと関係ない。靴そろえなんかできたって、点は取れないよ。」「(父) 『靴そろえなんか』と言ったな。でも、その『なんか』すらきちんとできないじゃないか。…子供は、部活の顧問にも同じようなことを言われたのを思い出す。負けるとは思っていなかった試合に負けた時、「(顧問) なぜ負けたか考えてみなさい。」「(子供) サーブが入らないとか、決めるべきボールをアウトしてしまうとか…。」「(顧問) そうではないんだよ。試合以前に中学生としてやるべきことがしっかりできていたかどうか考えてみなさい。例えば、今朝大きな声であいさつできたか、練習の時に声が出せていたか。(略) そんなところから見直してみるんだ。】

私も、元プロ選手が、「子供を上達させるには」との親の質問に「まずはあいさつがしっかりとできる子にすることです」と答えていたのを聞いたことがあります。靴そろえやあいさつに限らず普段の生活で、「こんなこと」「～なんか」といって、おろそかにしていることはありませんか。「横断歩道で手を挙げなくたって」「他の人もやっているのに」「自分1人ぐらい」「こんなきまりなんか」等々…。見てくれや形式だけをよくすればいいというのではなく、物事に対する意識が問題であり、それを整えようという心がけが大切だということだと思います。「外相整って、内相自ずから熟す」という言葉を子供と一緒に実践してみるのもいいのではないのでしょうか。

## 12月の行事予定

日	曜	朝の活動	主な行事予定・活動
1	水	朝会	クラブ活動
2	木	トライ	授業参観懇談会(た246)
3	金	—	
4	土		
5	日		
6	月	読書	一斉下校
7	火	—	金日課 川小じんけんの日
8	水	—	金日課 委員会
9	木	—	金日課 教育相談日
10	金	—	
11	土		
12	日		
13	月	読書	一斉下校
14	火	トライ	5時間授業
15	水	トライ	5時間授業
16	木	トライ	5時間授業 クリーン活動
17	金	トライ	5時間授業(通常日課)
18	土		
19	日		
20	月	読書	一斉下校
21	火	朝会	給食終了
22	水	トライ	短縮3時間 6年校外学習
23	木	トライ	短縮3時間
24	金	読書	特日課3 終業式
25	土		冬季休業日開始
26	日		
27	月		
28	火		学校閉庁日
29	水		
30	木		
31	金		

## 2学期末授業参観懇談会

11月30日(火) 1、3、5年 12月2日(木) 2、4、6年、たんぽぽ  
授業参観 13:50～ 懇談会 14:50～

※周辺道路や用水路脇への駐車は絶対におやめください。  
※感染症予防のため、教室内での参観は15分以内とし、参観者同士の間隔を開けていただきますようお願いいたします。  
(1m以上の十分な間隔がとれる場合を除く。)